はじめまして！鈴木なおやです。

養豚農家に生まれ、高校卒業までの18年間を田原市で過ごしました。大学院で法律を学んだ後は、弁護士として、国のルールづくりの最前線で働いてきました。

そんな東京での仕事に区切りをつけ、10年ぶりに田原市に帰ってきた理由。

それは、**ふるさと田原が、このままでは失われてしまうという恐怖**からでした。

この20年で田原市の人口は1万人近く減少し、今後20年でさらに1万人以上減少すると予想されています。すでに高齢化率は30%を超え、生まれてくる子どもの数は半分になりました。

このまま何もしなければ、地域の活力は失われ、今ある暮らしや風景を次の世代に引き継ぐことさえ、難しくなっていきます。

私は、

このまちの課題と正面から向き合い、皆さんと一緒に、これからの田原市をつくっていきたい。

これまでの市政を見直し、新しい市役所をつくっていきたい。

だからこそ、**次世代を生きる当事者として、田原市のリーダーとなる決意を固めました。**

これまでどおりの市政を続けるのか。

田原市に新しい風を吹き込むのか。

選ぶのは、あなたです。

渥美半島で暮らすすべての人が、
希望を持って生きられる
未来をつくるため、
あなたの力を貸してください。

鈴木直也



鈴木直也 すずき なおや　プロフィール

■1998年8月、田原市内の養豚農家に生まれる（父はJA愛知みなみ前組合長）。

■蔵王幼稚園、衣笠小学校、田原中学校(剣道部主将)出身。

■少年時代、三遊亭若圓歌師匠に落語を学ぶ。「落語の子」として、地域のみなさんに親しまれる。


幼少時代
実家の養豚場で育つ


少年時代
落語を披露

■2014年、時習館高校に進学。**廃部寸前だった応援団の再建に奔走し、20名を超える組織へ復活。**

■2017年、同志社大学法学部に入学。在学中に**実家の養豚場が豚熱で全頭殺処分となり、一次産業の厳しさを痛感。**その後、大学を3年で飛び級卒業し、京都大学の法科大学院へ。23歳で司法試験を受験して一発合格（論文試験で選択科目全国1位）。


学生時代
地元の祭りに参加


社会人
妻・両親とともに

■2023年、法律事務所ZeLoの弁護士として、農業法人からスタートアップ、上場企業などを支援。国の規制緩和など公共政策にも関わり、**多様な意見を調整し課題解決する経験を積む。**

■2024年の能登半島地震を機に、**同じ半島地域である田原市の未来に危機感を抱き、帰郷を決意。**次世代を生きる当事者として、ふるさとの未来に責任を持つため、活動を開始。

■連絡先 鈴木なおや後援会
〒441-3416 愛知県田原市東赤石5丁目67
東赤石事務所 1階
TEL 050-1792-6152 Mail info@suzuki-naoya.jp

鈴木なおや
公式ホームページ

https://suzuki-naoya.jp

討議資料

田原の未来を拓く。

新時代のリーダーシップ



鈴木なおや

地元生まれ・弁護士 28歳

後援会入会のご案内

鈴木なおやの政治姿勢

守るために、変えていく。



市民の暮らしを守り抜くため、いま、市役所は変わらなければならない。
新しいリーダーとして、田原市の未来を切り拓いていきます。

改革!
これまでの常識にとらわれず、
市民のための市役所改革を職員とともに推進する

挑戦!
田原市に住んでいるだけで
サービスを受けられる、新しい行政の形を目指す

転換!
眠っている財源を洗い出し、
市民生活への投資に回す財政改革を断行

継承!
財政規律条例を新たに制定し、
健全な財政を次の世代までつなげていく

渥美半島を守る3つの柱



命と暮らしを守る

半島のどこでも必要な医療・福祉が
受けられる体制づくり

世代や経済状況にかかわらず、
誰もが豊かに暮らせる地域社会を実現

大災害への備えを見直し、
最新の被害予測をもとに初動対応を大幅強化

女性や子ども、高齢者、障がい者の
視点を取り入れた避難所環境を整備



農業と地域経済を守る

新規就農と農場承継を支援、後継者不在による
農家減少に歯止めをかける

農畜産物・水産物の販路拡大、「渥美半島ブランド」
の向上を市の政策課題として位置づけ

市長自ら渥美半島をPRし、「食」と「体験」を中心に
観光客が集まる仕組みづくり

半島の大動脈となる新しい道路と
橋の実現に向け、国・県への働きかけを強化



子どもと未来を守る

無痛分娩の全額補助など新制度で、
田原で産みたいお母さん・お父さんを応援

子育て費用の補助と使いやすい保育／
学童の整備で、兄弟・姉妹を望む家庭を後押し

渥美半島の文化・食・自然とつながる
「田原ならでは」の豊かな教育環境を実現

「このまちで育ってほしい」と選ばれる田原へ、
子どものための定住・移住を促進

LINE
鈴木なおや
LINE公式アカウント
友だち登録募集中!

後援会員募集中!

後援会への入会はオンラインからも
ご登録いただけます。

「鈴木なおや後援会」にあなたの力をお貸しください。

（別紙の申込書でも受け付けています）

■後援会規約抜粋

本会は、鈴木なおや氏の政治活動を後援すると共に会員相互の親睦を図ることを目的とし、目的に賛同する成人者をもって会員とする。

※いただいた皆様の個人情報は、本後援会の目的以外には使用いたしません。